

東レエンジニアリング西日本は、エンジニアリング、マニュファクチャリング、メンテナンスの3事業を柱とし、安全で高品質な製品を提供できる真の長期安定成長企業を目指します

2022年1月 年頭安全祈願

各事業場（所）において、それぞれ地元の神社、寺院に参拝し、年頭の安全祈願を行いました。

滋賀では社長以下役員と安全衛生委員会メンバーが建部(たけべ)大社に、愛媛では事業場長と安全衛生委員会のメンバーが玉生八幡大(たもうはちまんだい)神社に、福井では金津神社と三国成田山に、石川では白山比咩(しらやまひめ)神社に参拝し、この一年、全従業員・関係者が健康で安全に働けるよう祈願するとともに、改めて労働災害ゼロ・交通事故ゼロ達成を誓いました。
(担当部署:安全管理部 Tel:077-534-0956)



滋賀：建部大社



愛媛：玉生八幡大神社



石川：白山比咩神社



福井：金津神社（左）三国成田山



2022年1月12日 成人式のお祝いについて



今年度は愛媛事業場所属の社員が成人式を迎え、お祝いの式典を開催しました。

式典では、記念撮影、記念品授与に続いて、新成人が抱負を述べ、新成人のこれからの活躍と成長に期待して事業場長から、暖かいメッセージが贈られました。

(担当部署:総務部 Tel:089-960-3943)



まず無事に成人を迎えられたことを嬉しく思います。

これからは大人として自立していかなければならないと思うと身が引き締まる思いです。

成人を迎え、実際に働いてきたからこそ分かる多くの苦労や、社会で生きる上で大変なこともありました。職場の先輩方のような立派な社会人、立派な保全マンになれるように成長していきたいと思います。

ここまで育ててくれた両親に感謝の気持ちでいっぱいです。

新成人として自覚を持って落ち着いた行動を心掛け、日々、努力を忘れず過ごします。

2021 年 11 月 品質保証コンプライアンス教育を実施

東レグループでは、毎年 11 月を品質保証コンプライアンス月間と位置づけ、「品質保証コンプライアンス教育」と「品質不正に関する一斉調査」が実施されます。当社でも昨年同様、品質データを扱う従業員（社員、パート、派遣社員）を対象に、教育（受講者 306 名）と一斉調査（回答者 306 名）を 12 月末までに実施しました。

教育は 2 段階に分け、[STEP1] 当社の製品安全・品質保証統括室長が対象部署の部課長に、[STEP2] STEP1 を受講した部課長が自部署メンバーに行ないました。2 段階に分けた理由は、部課長に自分の言葉で教育（説明）することで、内容をより理解してもらうと同時に自身の意識付けとしてもらう狙いがありました。

今後も、品質保証を含む、「企業倫理・コンプライアンス」を「安全・防災・環境保全」と並ぶ経営の最優先課題として位置づけ、企業活動を行っていきます。

（担当部署：製品安全・品質保証統括室 Tel：077-534-0956）

W T E のちりつも作戦⑥ 設備保全でのタブレットの活用

設備保全の多くの現場でタブレット活用し、業務の効率化を進めています。

1. 設備点検での活用

設備点検にタブレットを活用しているサークルは 3 つあります。点検時にタブレットを持っていくことで、その場で点検データの入力が可能になり、点検後事務所に戻ってから手入力する時間を削減することができました。また点検記録表を紙で印刷する必要もなくなりました。

2. トラブル対応時の活用

トラブル対応時に、その場で予備品リストで部品の在庫確認ができるようになりました。また、pdf 化した図面を取り込むことで、保全室まで戻ることなく早期の図面調査も可能になりました。

3. 入場者教育での活用

来場するメーカー作業者に、安全教育を 1 回・人/年実施しています。タブレットで教育を実施することで、紙の資料の配布を無くすことができました。教育終了後には、受講者からタッチペンでサインをもらっています。



タブレットを使って入場者教育 受講後にサインを記入